

令和6年度

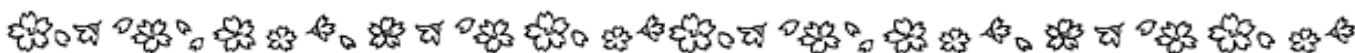


学校説明会資料



令和6年5月

川崎市立今井小学校



令和6年度 学校経営方針

1. はじめに

昨年5月に新型コロナウイルス感染症が5類となって以来、今年度は久しぶりに大きな制約の無い中で新年度を迎えることができた。令和6年度も子どもの学びを最大限確保することを前提に、引き続き様々な感染症への対応についても気を付けながら、夢を育む教育活動を進めていきたい。子どもと共に歩む安全で安心な学校づくりと子どもが主役の教育活動をしていく。子どもに寄り添い、一人の子も見捨てない教育実践を教職員一人一人が意識し、児童理解と児童支援に取り組んでほしいと願っている。

本校は、かわさき教育プラン「夢や希望を抱いて生きがいのある人生を送るための礎を築く」の理念のもと、「夢や希望をもって自らの考えを育て、よりよく人生を歩むための礎を築く」という教育理念をもち、教育活動に取り組んでいく。この理念を受け、「自ら学び、心豊かにたくましく生きていく児童の育成をめざして～やさしく たのしく たくましく～」の学校教育目標をたて、①自ら学ぶ意欲と学ぶ力を育む学校、②豊かな心と健やかな身体を育む学校、③安全が確保され、地域とともに歩む学校、の実現に向けて、教職員がそれぞれの持ち場で各自の職責を全うし、個性や持ち味を存分に発揮し、学校が一つのチームとなり、本校の教育を推進していく。

2. 特色ある学校づくり 【本年度の学校経営の重点目標】

①確かな学力ときめ細かな指導

○基礎学力の確実な定着

学習指導要領に則り、育成を目指す資質・能力を明確にし、学習のゴールについて見通しを示すとともに習得した知識及び技能を活用して課題解決を図り、話し合ったり発表したりする活動を取り入れ、多様な考えができる児童の育成を図る。各教科の中で基礎・基本的な学習の定着を一層図りながら、児童自らが主体的に考え、判断し、表現できる力や、各教科を通して「目指す子ども像」を見据えた資質・能力を育んでいきたい。

○個別最適な学びと協働的な学びの実現

「令和の日本型学校教育」に基づいた「自立した学習者」を育て上げるために、「個別最適な学びと協働的な学び」の充実を図り、「主体的・対話的で深い学び」を通じた授業改善の推進をしていく。授業づくりでは指導者がファシリテーターとなり、GIGA 端末を有効活用したり児童同士の対話を通じた学びを深めたりして児童とともに創り上げていきたい。指導者だけでなく、児童も課題解決までの道筋を自ら描くことができるような、子ども自身による主体的な学びが成立・進展する授業づくりをしていく。

○かわさき GIGA スクール構想の充実

「かわさき GIGA スクール構想」では、本校の特性に合った活用方法を見直し、改善し Chromebook (GIGA 端末) の教育的効果を高められるように研究を進めていく。

○読書活動の充実

人生を豊かにする読書に児童が慣れ親しむためにも、様々な機会をとらえて読書活動を支援するとともに、良い本と出あえる読書環境の充実を図る。保護者ボランティアを中心とした読み聞かせによる本の楽しさを広げ、想像力豊かな児童を育てたい。また学校図書館の整備と活用、情報活用能力の育成も目指していく。

○コミュニケーション能力・言語活動の充実

児童のこれからの人生において必要なコミュニケーション能力の育成を学校生活全般で図るとともに、コミュニケーションを行うために不可欠な言語能力の向上を目指して支援をしていく。

○校内研究の充実

校内研究だけでなく、地区授業研究会(算数)や拡大要請訪問(12月)の場を生かして、よりよい授業スタイルを学んでいくことで、日々の授業力向上につなげていく。

②豊かな心と思いやり

○一人の子も見捨てない教育実践と児童理解・支援の充実

一人一人の人権(LGBTQも含む)に配慮し、日ごろから様々な方法により(かわさき共生・共育プログラムによる効果測定等)児童理解を進め、子どもが安心して過ごすことができる学校を目指す。また、支援教育コーディネーターを中心として、全教職員が教育的ニーズに応じた支援・指導ができるような体制の充実にも力を注いでいく。児童の健やかな成長を常に基盤

に据え、家族・地域社会・関係機関との密接な連携の基に、子どもの人権尊重と慎重な配慮で適切な指導に努める。

○自己肯定感の育成と明るい挨拶の励行

様々な機会をとらえて児童の規範意識の向上に努め、児童の心に夢と希望があり続けるように支援・助言等を日常的に行う。全教職員で児童を信じ認め、励まして児童の自己肯定感を育成したり、自己有用感を高めたりしてよりよく生きようとする意欲を養う。

明るい挨拶や今井帽の着用を励行する。特に挨拶は重点的に指導を継続していく。

○道徳教育・心と命を育む教育実践の充実

豊かな人間性の育成は道徳教育にあると考える。職員一人一人がその意識をもって道徳教育に当たり、児童の道徳的実践力を高める。

人との関わりを大切にした授業実践や一人一人が輝く学校行事での活動等を通して、思いやりの心や感動する心の育成を図り、夢や希望をもって生きることや、命のかけがえのなさを理解し、自他の心や命を大切にする児童を育む。

○特別支援教育の充実

インクルーシブ教育を目指し、知的障害、自閉症・情緒障害、肢体不自由等の児童に対する理解を深め、学校としての全体的・総合的な支援体制をさらに充実させる。また、関係諸機関との連携を図り、担任や保護者からの教育相談をもとに必要なに応じて会議を開き協議する。それらを日々の支援に生かすことを目指す。

③健やかな体

○基本的生活習慣の育成、確立

学校と家庭での連携をもとに、児童の基本的生活習慣のさらなる育成に努める。児童が日々の生活の中で、望ましい行動をとるように、継続していくように職員が意識をもって児童に接する。

○食育の実践

食育を通して児童の健康な体づくりへの取り組みとして、担任と学校栄養職員による食育の実践をする。教職員で食物アレルギーの理解や日常の食生活を見直し、改善を呼びかける。また、朝会や学級活動等で食文化についても伝えていきたい。

○体育学習等の充実による基礎体力の向上

子どもたちが自らの健康や体力に関心をもてるよう、発達の段階を考慮した体育学習や健康に関する指導を充実させる。また日常的に運動に親しむ機会を設定し児童の基礎体力の向上を図る。

○かわさきキラキラチャレンジや校庭開放プロジェクトの推進

様々な機会を通して、運動に触れる機会を充実させていく。また、学校教育全般、健康安全指導を通して、自分の体は自分が作り守っていく意識と実践力を高めていく。

④安全・地域

○防災教育等、安全教育の充実

防災組織や学校安全に係るマニュアルをさらに充実させる。総合的な防災・安全対策、危機管理への意識を高め、避難訓練等の実践を通して、さらに「自分の命は自分で守る」児童の育成を目指す。

○熱中症対策と環境の整備

過去の事故を忘れず児童の安全を確保し、学校や保護者・地域、川崎市に対する信頼感回復に努めていく。「熱中症から児童を守る」という決意をもって、熱中症を起こさない環境整備を整え、職員が団結して安全・安心な教育活動を展開していく。

○学校 web などによる積極的な情報発信

学校 web 等を始めとする様々な媒体、機会をとらえて、児童の様子や学校教育の上で必要な情報をタイムリーに発信するとともに、情報受信をもとに必要な対策等を速やかに行うなどして、家庭・地域等との連携を図りながら安全・安心な学校教育を目指す。

○保護者、地域との連携

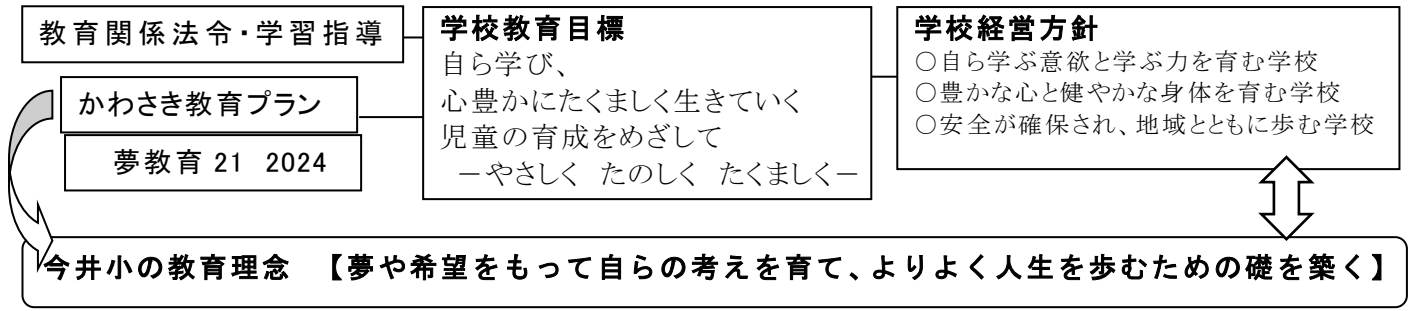
日頃より児童に関する情報等を保護者、地域と必要に応じてやり取りするなどして、児童を学校・家庭・地域の3者で共通理解のもと、見守り育てていくようにする。

○コミュニティスクールへの移行に向けた取り組み

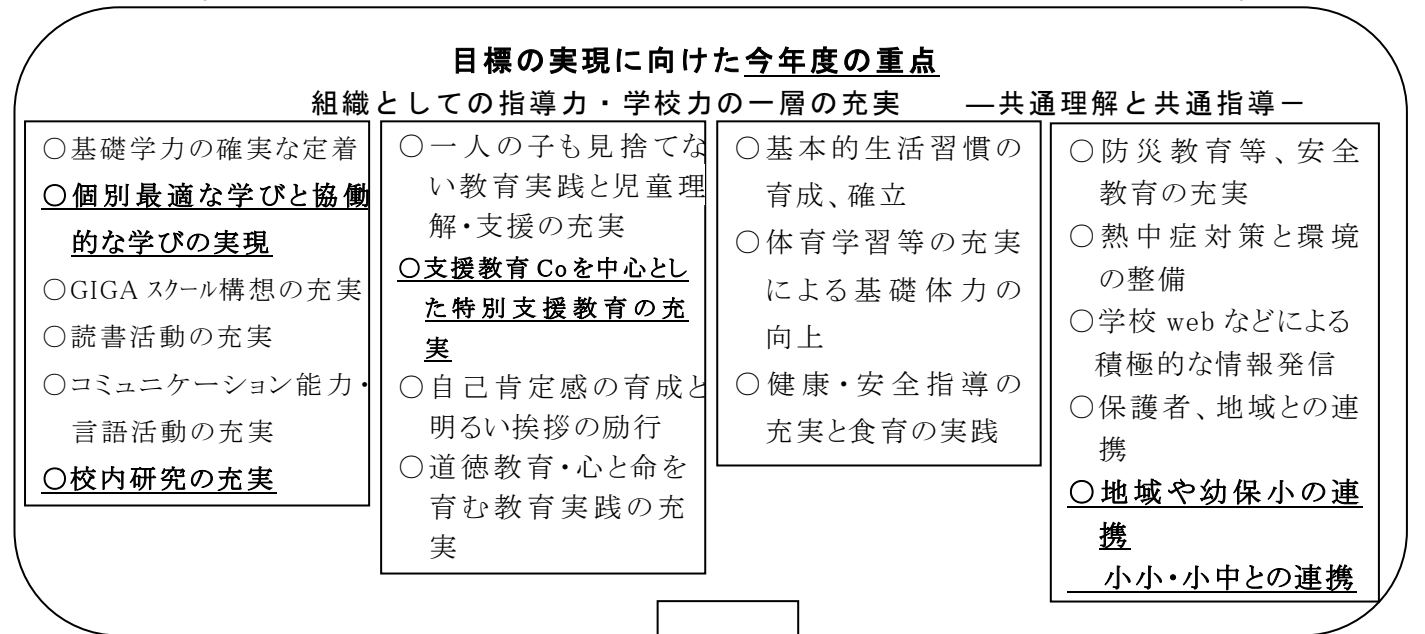
令和7年度開始に向け、学校教育推進会議から学校運営協議会（コミュニティスクール）への移行に向けた取り組みを進める。

○地域や幼保小の連携、小小・小中との連携

感染症への対応が緩和されたことにより、地域や近隣の幼稚園・保育園との交流、小学校や中学校との交流など、効果的な連携の在り方を考え、取り組んでいく。



- 確かな学力と
きめ細かな指導
・基礎基本の充実と学び
の意欲、主体性の育成
- 豊かな心と思いやり
・人権尊重の理念に基づく
豊かな人間関係の育成
- 健やかな体
・体力の向上と基本的生
活
習慣の充実
- 安全・地域
・安全の確保と、保護者、
地域からの信頼の獲得
・地域に開かれた学校



重点にかかる具体的な取り組み -キャリア在り方生き方教育を背景として-

- ★学習習慣、学習規律の確立
- ★公開授業を中心とした授業改善、授業力向上にむけた研究と研修
- ★個々への支援の充実
- ★探究的学習の推進
- ★GIGA 端末の有効活用
- ★学年・異学年交流、協働での学習や活動など、かかわりを大切にした活動の充実
- ★児童会活動やクラブ・委員会活動を通じた自治的活動の推進
- ★心と命を育む取組の推進(いじめ・不登校防止対策を含む)
- 支援教育 Co を中心とした特別支援教育の充実及び外部機関との連携
- ★健全な生活習慣と健康な生活の確立
- ★食育の実践
- ★体育学習等を通しての体力・能力の向上
- ★かわさきキラキラチャレンジ等、運動に触れる機会の充実
- ★校庭開放プロジェクトの推進
- ★学校安全マニュアルに関する共通理解
- ★避難訓練等、防災教育の充実
- ★熱中症防止への決意と共通理解
- ★学校公開や学校 Web による開かれた学校
- ★コミュニティスクールへの移行に向けた取り組み
- ★幼保小・小小・小中の連携

令和6年度 教育課程編成【4月12日現在】

※学校行事の中止・延期・変更、臨時休業などにより、変動があります。目安として提示します。

月	授業日数			学年別授業時数					
	1～4年	5年	6年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
4月	17	17	17	62	77	81	83	84	84
5月	21	21	21	85	106	111.5	118	119	118.5
6月	20	20	20	94	102	109	115	114	116
7月	13	13	13	59	61	63	63	64	65
8月	4	4	4	16	16	16	16	16	16
9月	19	19	19	87	90	96	100	102	102
10月	21	21	21	101	106	111	116	118	117
11月	21	21	21	100	103	112	116	117	119
12月	16	16	16	78	79	82	85	86	86
1月	17	17	17	82	84	91	96	97	97
2月	17	17	17	84	87	95	100	101	101
3月	15	16	13	70	71	73	74	82	66
年間総時数	201	202	199	918	982	1040.5	1082	1100	1087.5
学校行事				26	25	26.5	25.5	39.5	31.5
クラブ						1	10	10	10
委員会							1	11	11
小計				26.0	25	27.5	36.5	60.5	52.5
授業に充てられる時数				892	957	1013	1045.5	1039.5	1035
標準時数	共生*共育(+7時間)を含む			862	927	987	1022	1022	1022
余剰時間数				30.0	30	26	23.5	17.5	13

■標準時数

教科・領域等	1年	2年	3年	4年	5年	6年
国語	306	315	245	245	175	175
社会			70	90	100	105
算数	136	175	175	175	175	175
理科			90	105	105	105
生活	102	105				
音楽	68	70	60	60	50	50
図画工作	68	70	60	60	50	50
家庭					60	55
体育	102	105	105	105	90	90
道徳	34	35	35	35	35	35
学活	34	35	35	35	35	35
総合			70	70	70	70
外国語			35	35	70	70
合計	850	910	980	1015	1015	1015

令和6年度 週日課表

今井小学校

Aタイム		月	火	水	木	金	B給食あり	B給食なし
8:30			朝会	水曜読書 8:35	読書の日	短時間学習	8:30	8:30
8:50		きらきら 交流タイム					8:50	8:50
	1校時							
9:35				9:20			9:35	9:35
	2校時							
10:20				10:05			10:20	10:20
	中休み							
10:50				10:25			10:35	10:35
	3校時							
11:35				11:10			11:20	11:20
	4校時							
12:20				11:55			12:05	12:05
	給食							12:20 下校
13:05				12:40(休憩)			12:50	
	清掃			12:50 1-6年5校時			簡単清掃	
13:20				13:35 1,2年下校			13:05	
	昼休み	(1年)		3-6年6校時				
13:35							13:50	
	5校時	1~3年	1年	14:20	1~3年	1・2年		
14:20								
	6校時	クラブ14:30~ 委員会14:30~ 15:15まで	2~6年		4~6年	3~6年	14:05 完全下校	
15:05								
15:15	帰りの会							
15:30	下校完了							
週別予定	第1週			小教研日		3部会		
	第2週							
	第3週		打ち合わせ	小教研日	学年会			
	第4週			職員会議				
	第5週							

*1年生の前期 (1年:5月末日まで全4時間授業)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
月	(*4)5	5	5	5	5	5
火	5	6	6	6	6	6
水	5	5	6	6	6	6
木	5	5	5	6	6	6
金	5	5	6	6	6	6
	25	26	28	29	29	29

ベスト フレンド 1年生

～ なかよく・チャレンジ・おもいやり ～



今年の1年生の学年目標は、「ベストフレンド 1年生」です。毎日の学校生活を通して学級の友達だけでなく、さまざまな友達と関わる時間があります。自分の気持ちを相手に伝えたり、相手の気持ちを受け止めたりなど、様々なコミュニケーションの場面があります。その日々の生活の中で、仲間と関わりながら成長して欲しい、子どもたちが互いにすてきなベストフレンドになって欲しいという思いを込めました。

なかよく

周りにいる友達を大切にしておなかよくすごそう。

チャレンジ

様々なことに前向きにチャレンジしよう。

おもいやり

困っている友達がいたら声を掛けよう。

1年生100名それぞれがキラキラと輝くように、これからの一年間を過ごしていきます。

2年生学年目標



ぐんぐん キラリ 2年生!

～ 思い合い・伝え合い・助け合い ～

1年生で経験したことを生かして、さらに心身ともに成長してほしいという思いを込め、「ぐんぐん キラリ 2年生」という学年目標をたてました。初めて経験することにも、友達と互いに思い合い、言葉で伝え合い、助け合って積極的にチャレンジして欲しいと思います。2年生全員が、様々な場面でキラリと光り、キラキラ笑顔でぐんぐん成長していけるよう、担任一同、力を合わせて取り組んでいきます。

1年間、どうぞよろしくお願いいたします



第3学年

学年目標「友だちにやさしくできる子・よく考え表現できる子・明るく元気な子」



友だちにやさしくできる子

相手を思い、自分の思いを大切にする。

よく考え表現できる子

最後までねばりづよく考える。

明るく元気な子

いつも明るくいっしょうけんめい、前向きに取り組む。

前向きな学習態度を大切にし、互いの考えやよさを認め合える意見交流の場を設けていきたいと思
います。気持ちのよい挨拶や健康的な学校生活が送れるように支援していきたいと思
います。

《第4学年》

《学年目標》



○友達を思いやり、やさしくできる子

○自分でよく考える子

○明るく元気に行動する子



友だちとの関わり合いの中で、相手の気持ちを思いやり、よさを認め合う姿が育つような
機会を多く設けたいと思
います。学習では、今までに習ったことを生かして、よく考えなが
ら課題に向き合えるように言葉かけをしていきます。中休みやきらきらタイムでは、よく体
を動かし、心も体も大きく成長してほしいと思
っています。

けじめをつけて生活する子 **5 年学年目標**
 めあてをもって主体的に行動し、最後までやり抜く子
 自分や友達によさに気づき、互いに高め合おうとする子



★5年生の10か条★	信頼される準リーダーになるために
一、できることは必ずやる なまけない	一、暴力(手足・言葉)などはしない
一、ウソはつかない 正直に	一、時間を守り いつでも5分前行動を
一、だれにでも あいさつは元気よく	一、返事は はい！ お礼は ありがとう
一、名前は さん付けで言う	一、ろうかは二列 並んで静かに歩く
一、物で遊ばず 正しい使い方で	一、よけいなものは 机に出さない



児童が今井小の準リーダーとして自覚できるように、上記の10箇条を意識しながら指導していきます。自然教室では八ヶ岳の自然にふれながら、友達との共同生活を楽しんでほしいと思います。ますます成長していく5年生を、学年担任一同、見守ってまいります。

第6学年

<学年目標>



- 最高学年としての自覚をもち、自分で考え行動できる子
- 自分のめあてをもち、主体的に行動し、最後までやりぬく子
- 自分や友達によさに気づき、互いに高め合おうとする子

6年生になりいよいよ最高学年となりました。下級生たちのお手本となるように、学校のルールやマナーを守って礼儀正しく過ごし、責任ある行動を取っていけるように臨んでいきます。そして、修学旅行や運動会をはじめ、様々な行事や活動に主体的に取り組み、全員で良き思い出を作って成長していければと思います。



学習室（特別支援学級）

<学習室目標>

- 友だちと仲良くかかわろうとする子
- いろいろなことに挑戦し、経験を広げようとする子
- 自己決定力を高め、自分でできることを増やそうとする子

<学習室での学習活動＝個に応じた指導>

- ▶ 個別の指導…それぞれの課題を分析し、学習上・生活上の困難を主体的に改善できるような学習を展開していきます。（各教科、自立活動等）
- ▶ 付き添い交流…交流級で授業を受ける際に学習室教員が付き添います。授業をより効果的に受けられるように支援していきます。

学習室での楽しみ♪

- 学習室給食
- 生活単元学習
- 達成感を得られる学習